



# 米子市勤労青少年ホーム通信

新年あけましておめでと〜うございます

昨年は、11月に入っても暖かい日が続きましたが、やっと冬らしい気候になってきました。昨年1年、当施設をご利用の皆様、近隣の皆様、そして市民の皆様には何かとお世話になりました。1年の感謝とともに、新しい年をお慶び申し上げます。

さて、最近の米子市の様子に何かと変化を感じています。高島屋を中心とする角盤町エリアが新たな賑わいが創出されつつあります。米子駅の新しいデザインも決まり建て替え工事も進んでいます。一方、米子城跡や下町の風情を生かした歴史観光づくりも少しずつ進んでいるように見受けられます。

米子市が、山陰地方の賑わいの中心として再生する日もそう遠くないように感じるところです。

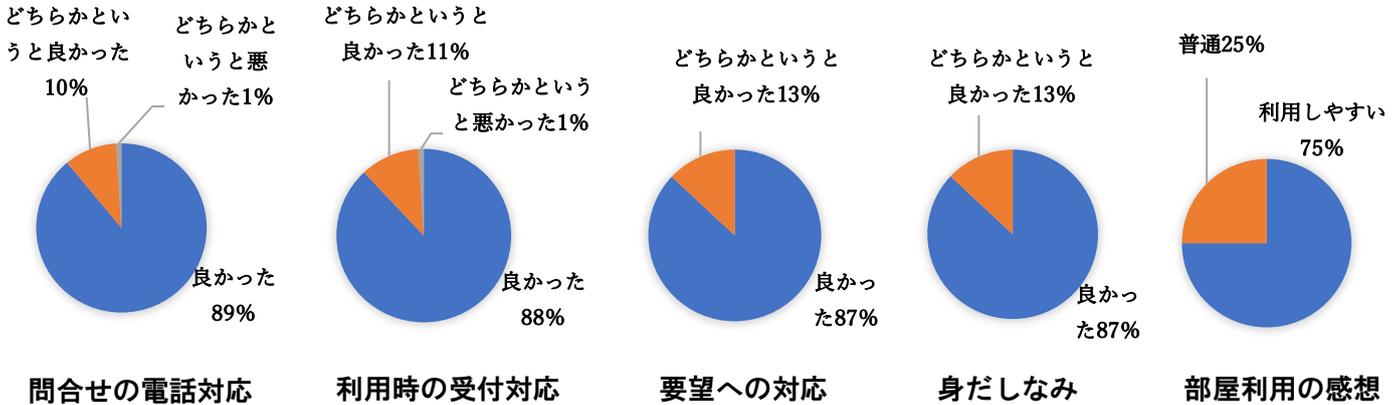
そして、当施設も従前よりお伝えしていますように、4月より米子市文化活動館として生まれ変わります。がいな太鼓や吹奏楽クラブの練習拠点としての役割は継続しますが、それらを観光に生かす取り組みも期待されるということです。

今年も皆様にとりまして良い1年であります様お祈りいたします。

館長 中村輝彦

## 令和元年度 利用者アンケートの集計結果

利用者の皆さまに、スタッフの対応などのアンケートを行い、130人の方にご協力を頂きました。



## 優良勤労青少年表彰 候補者募集

地元企業の未来を担う若い力。そのような優良な勤労青少年を表彰します。主催は、米子市勤労青少年ホーム、共催は米子市と米子商工会議所です。企業からの推薦で、10人程度を表彰します。

- 募集期間 令和2年1月31日(金)まで
- 対象者 勤労青少年(34歳以下で在籍5年以上)
- 所定の推薦書に記入してFAXで応募をお願いします
- 問い合わせと応募先は米子市勤労青少年ホーム(☎0859-34-5154 FAX0859-30-4788)へ

## 米子市文化活動館へ 4月に衣替え



長年にわたって親しまれてきた米子市勤労青少年ホームは4月1日、米子市文化活動館に生まれ変わります。文化活動館は、ふるさとに対する意識の高揚及び観光の振興に寄与する活動を支援するものです。これまで以上の利用をお待ちしています。



# あっと「ホーム」あらかると



## 餅つきで迎春準備～クリスマス会も開催



恒例の「餅つき&クリスマス会」が昨年12月8日、聖園天使園の子どもたちを招待して、勤労青少年ホームでにぎやかに催されました。子どもたちは、餅つきで近づく正月に思いをはせていました。また、ゲームなどで楽しいひとときを過ごし、大喜びでした。



## 和気あいあい 山地二区まつり&ミニコンサート

地元自治会との共催によるミニコンサートが昨年10月13日、勤労青少年ホームで開かれ、大勢の人たちでにぎわいました。子どもたちの勇壮でリズムカルな太鼓の熱演。ダンスも披露する吹奏楽の軽やかな音色が、楽しい時間を演出しました。



観衆を魅了



堂々のステージ



躍動するダンス



吹奏楽の音色

**休館日** ◆1月=1~3日年始休み、毎週水曜日と13日(月) ◆2月=毎週水曜日と11日(火)、23日(日)、24日(月)  
◆3月=毎週水曜日と20日(金)

**利用時間** 開館時間は平日と土曜日が9:00~22:00(日曜日は17:00まで)。各部屋の貸し出しは閉館の15分前まで。



**編集後記** 「新しき 年の始めの 初春の 今日降る雪の いや重(し)け吉事(よごと=良き事)」  
=今日は、正月と立春が重なり、豊年の前兆となる雪模様。良き事が重なったものよ=でしょうか。万葉歌人の大伴家持が天平宝字3(759)年正月、因幡国庁で詠みました。家持が因幡で迎えた最初の正月は雪景色でした。令和の典拠『万葉集』は、この歌で締めくくります。さて、令和初の正月です。米子の街に銀世界が広がったのでしょうか。当ホームは4月、米子市文化活動館に生まれ変わります。スタッフ一同、今年が吉事となるべく頑張りますので、ご支援をお願いします。(山)

お申し込み・お問い合わせは 米子市勤労青少年ホーム ☎0859(34)5154

〒683-0802 鳥取県米子市東福原8丁目24-31 FAX=0859(30)4788

米子市勤労青少年ホーム 指定管理者 旭ビル管理株式会社 <http://asahibiru.com./yksh/>